

# 中通りにおけるイチゴ「ゆうやけベリー」は 電照無しでも収量を確保できる

福島県農業総合センター 作物園芸部 野菜科

## 1 部門名

野菜－イチゴ－環境調節

## 2 担当者名

武藤健男、柳内柚香

## 3 要旨

本県育成イチゴ品種「ゆうやけベリー」の栽培管理において、草勢維持のための電照が必要かを判断するため、電照期間の違いが生育及び収量に及ぼす影響について試験した結果、「ゆうやけベリー」は電照無しでも同等の収量を確保できることが明らかになった。

- (1) 電照期間の違いにかかわらず生育と総収量は同等であった (表 1)。
- (2) 電照期間の違いにかかわらず規格別収量は同等であった (図 1)。

表 1 「ゆうやけベリー」の電照期間の違いが  
生育と総収量に及ぼす影響

電照期間	草丈(cm)				総収量	
	定植 30日後	定植 90日後	定植 150日後	定植 210日後	個数 (個/株)	重量 (g/株)
(2021年) 12月上旬～2月下旬	24.8	28.6	23.2	31.5	37.2	433
—	25.1	27.9	19.9	27.5	36.0	429
(2022年) 11月下旬～2月上旬	23.3	25.1	20.6	27.5	30.9	340
11月下旬～2月中旬	23.7	25.0	21.4	28.6	30.6	342
—	23.1	25.0	20.5	28.3	30.5	338

注1：収穫調査は11月から5月まで行った。温度管理は、日中25℃、夜間8℃で管理した。  
注2：定植は、2021年9月16日、2022年9月14日に行った。

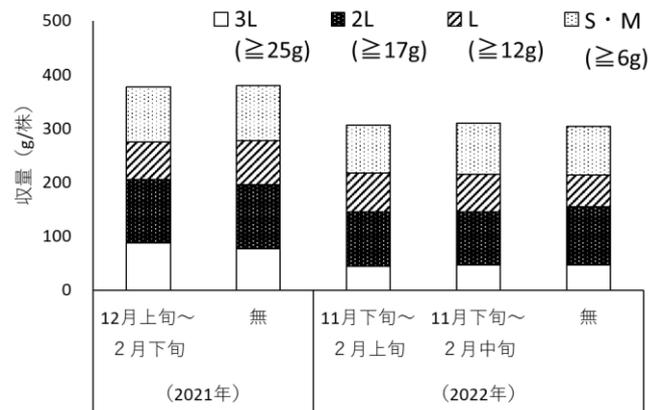


図 1 「ゆうやけベリー」の電照期間の違いが  
規格別収量に及ぼす影響

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和 3～7 年度
- (2) 研究課題名 個性豊かな県オリジナル野菜・花き品種の育成〔福島県産農産物競争力強化事業 (研究) 〕

## 5 主な参考文献・資料

なし